

HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリの広域運用」の開催要領

<趣旨>

現在、ドクターヘリ配備都道府県は30道府県を数え、近い将来のドクターヘリ全国ネットワークの構築も視野に入ってきている。量が増えれば質も変わらなければならない。今や、ドクターヘリの活動は単に当該道府県内に止まっているのではなく、その境界を越え、日常的に広域圏単位に運用していく必要性が高まっている。

そこで、「ドクターヘリの広域運用」を主たるテーマにシンポジウムを開催し、広域運用をする際の消防防災ヘリとの連携、大規模災害発生時の備え等も含めて討論を行い、必要な提言を行うこととする。

<スケジュール>

- 日時：平成24年10月17日（水）13時30分から17時30分
- 場所：JA共済ビル カンファレンスホール（千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル1F）
- 次第：

1 開会の辞（13:30～13:40）	HEM-Net理事長	國松 孝次
2 基調講演（13:40～14:40）	元内閣官房副長官	石原 信雄
	演題	『危機管理の要諦』
3 パネルディスカッション（14:50～17:20）	『ドクターヘリの広域運用』	
	コーディネーター	
	HEM-Net副理事長	篠田 伸夫
4 閉会の辞（17:20～17:30）	HEM-Net副理事長	小濱 啓次

<パネルディスカッション参加者>（五十音順）

パネリスト

熊本赤十字病院救命救急センター長	井 清司
和歌山県立医科大学付属病院高度救命救急センター長	加藤 正哉
公立豊岡病院但馬救命救急センター長	小林 誠人
久留米大学病院高度救命救急センター長	坂本 照夫
前橋赤十字病院救命救急センター長	中野 実
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター	松本 尚
（災害時におけるドクターヘリのあり方委員会 委員長）	

コメンテーター

総務省消防庁広域応援室長	石山 英顕
厚生労働省医政局指導課災害医療対策室長	長谷川 学